



老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。
CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。
放送日時：1月11日～2月10日 6：40・20：30
(土・日曜日は6：40を9：00に変更)



こばやし なぎさ
小林 渚さん

遊びながら、仕事や社会の仕組みを体験できる子どもたちのためのイベント「こども四日市」。昨年11月に第10回目を迎えたこのイベントの現場責任者として活躍する小林渚さんにお話を聞きました。

○始まりは、「子どもの絵画造形教室」から

以前に勤めていた子どもの本専門店で、「子どもの絵画造形教室」の講師をしていたことをきっかけに、子どもたちに絵を描くことや物を作ることなど、表現の楽しさを教えるようになりました。もともとアートと子どもが好きだったので、これが自分の仕事だと思いました。

現在は、すわ公園交流館の事業である「こども四日市」を主催する「こども四日市プロジェクト」に参加しながら、自身の仕事としては、子どもたち向けに、遊びや体験を通して表現を楽しむ教室をしています。

○子どもが決めて、工夫しながら形にしていって、それが新しい「こども四日市」

平成22年から、「こども四日市」の現場責任者をしています。前任者から引き継ぐ時に、「新しい形に変えていってこれ」と言われました。そこで、さまざまな試行錯誤を経て、今年度から「より子どもが活躍できる」形に変えました。従来は、子どもの意見を聞きながら、準備は大人がしていました。その準備から子どもたちが行い、大人はアドバイスをする形に変えました。

子どもたちは、自分で準備をしたからこそ、なんとか成功させたいと考えます。準備の中で壁にぶつかりますが、その度にアイデアを出し、アドバイスを聞き、それがお互いを認め合うことにつながっていきます。「こども四日市」が、それぞれの良さを発見できる場になればいいなと思います。



「こども四日市」の市長選挙が行われました(黄色の帽子をかぶっているのが当選した市長です)

○まちとつながる 諏訪栄商店街とのコラボレーション

こども四日市プロジェクトでは、大人のまちの秘密を探る活動として、月1回「こども四日市探検隊」を開催しています。昨年は、諏訪栄商店街にある5つの店の紹介映像を作り、文化の諏訪駅で上映会を行いました。大変好評で、商店街の宣伝にもなり、良かったと思います。

また、自身の教室の小学生クラスでは、グリーンモールにあるいくつかの店を取材し、その感想を書いた人型のお店看板を、それぞれのお店に置いてもらいました。お店の人にも喜んでくれたので、とても嬉しかったです。



看板の成形も自分たちで。完成した看板をグリーンモールで探してみてくださいね



○子どもたちの場づくりをしたい

子どもたちに対して思う一番のことは、楽しい人生を送ってほしいということです。

子どもたちは、「こども四日市」や教室で行っている芸術活動を介して、まちとつながり、そこでいろいろな体験をします。その中で、試行錯誤しながら得たものが自信となって、その積み重ねが魅力となって、生きる力になる。それが、楽しい毎日につながればいいなと思います。

明るい未来になればいいと思うので、ささやかでも、そういった場ができればいいなと思っています。

有料広告掲載欄

くわしん 学資ローン

高校ご卒業後の進学(大学、専門学校、専修学校等)に関する費用のお手伝いをいたします。

平成25年10月1日(火)
～平成26年3月31日(月)

<子育て応援金利>
(当座貸越のみに適用)
お子様(扶養家族)が2名以上いる方、または高校生以下のお子様がいる方は、適用金利から年▲0.2%でご利用いただけます。

在学期間中
『当座貸越方式』
(必要額だけご利用いただけます)

ご卒業後
『証書貸付方式』
(毎月返済)

下宿代・生活費もOK

桑名信用金庫

詳しくは、下記店舗窓口までお問い合わせ下さい。

四日市西支店 TEL 351-2577
生桑支店 TEL 332-8181
羽津支店 TEL 332-2233
大矢知支店 TEL 364-3311
川越支店 TEL 364-8811

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

四日市の 地区自慢

桜

「さくら桜輪ピック」で結ぶ地域の輪

鈴鹿山脈のお膝元 桜地区



智積養水

市内の西部に位置し、鈴鹿山脈を間近に望む地区内には矢合川が流れ、名水百選にも選ばれた「智積養水」や四日市スポーツランドなど名所やレジャースポットにも恵まれた、自然豊かな地域です。

昭和40年代以降、桜台や桜花台などの大型団地も開発され、さらに多くの住民が暮らしています。

さくら桜輪ピック

市制100周年記念事業としてスタートした「さくら桜輪ピック」は地区住民の交流と親睦、健康の増進を図ることを目的に行われています。

同様の催しは従来からありましたので、特別目新しいものではありませんが、4年に一度の大会は、企画・運営全てを手づくりで行う、桜地区最大のイベントです。多くの住民が集うこの大会を心待ちにしている人も多いと聞いています。

今回も子どもから大人まで1,000人を越える人に参加してもらい、借り物競争や綱引きなど、11種類の競技が行われ、出場する選手はもちろん、応援にも熱が入り、大いに盛り上がりました。

また、昼食時には一斗五升の「しおはん」(鶏の炊き込みご飯)を数個のハソリ鍋(直径80cmもある大鍋)で作って食べる光景が見られるなど、にぎやかな中にもどかな雰囲気で行われ、最後は大興奮の町別対抗リレー決勝でプログラムを締めくくりました。

晴天に恵まれた
第5回さくら桜輪ピック



玉入れには約400
人も人が参加し
ました



多くの人が競技に参加しました



昼食時の様子



地域の交流と親睦

開会にあたり宣言された、「地域の人間関係をみずみずしい潤いのあるものにする」という大会宣言のとおり、今回の大会を通じて多くの住民が交流し、「私たちのまち桜」を実感できたのではないかと思います。

次回の「さくら桜輪ピック」は4年後となりますが、これからもさまざまな行事を通じて一人ひとりのつながりを大切にしながら、まちづくりを進めていきたいと考えています。

問い合わせ先

桜地区市民センター内
地域団体事務局
(☎/FAX)326-2888

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



建労

随時加入者
募集中

四日市支部

三建国保

出産育児一時金(42万円)
葬祭費(本人10万円・家族7万円)
高額療養費、施設利用補助、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助(3万円)
脳ドックに対する補助(2万円)など

組合独自の
建設労働者の
健康保険

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。